

QUICK SHIP

vol. 19

巻頭のご挨拶

9月から39期に入りました。今期、当社のスローガンは「エコレポリューション（変革！）」企業は、変わり（変化）続けなければならない。働く人も、作り出される商品も、会社の環境も、そこで変化を止めてしまえば成長が止まり、その先は落ちるだけである。企業は生き物であり、変化は刺激となり、常に緊張感を持たせる意味がある。例えば、水族館の水槽に放たれたイワシは、長い期間が経つと弛んで群れなくなる。その為、あえて食べられる恐れのある天敵を同じ水槽に入れ、常に命の危機感を持たせる事により、華麗に泳ぐイワシの群れが持続出来るという。ビジネスにおいても同じ事が言える。何年も同じ部署にいて慣れた仕事を捌く、一見手際よくスムーズに仕事が行っていると思うが、単純に数年前と同じ業務をただ行っているだけである。茹でガエルではあるまいが、啓発心も向上心も失われてしまう。



近影 クリーンキャンペーンにて

大々的な組織変更

変革の手始めとして、9月から大々的に組織変更を行いました。注目すべき点は、事務員が全て外国人である事。言葉に強い外国人の起用は、ただ海外工場との伝達のスムーズ化だけではない。異国からの人材に日本の常識は通用しない。合理主義であり、日本のやり方や古い仕来りに囚われないからこそ、そこに改善が生まれてくる。その上、彼らの素晴らしい所は、皆負けず嫌いという事。苦手意識のある敬語や電話対応も、毎朝の読み合わせに加え、日本人に負けたくない一心で、帰宅後も日本語の猛練習を行ってくる。その志の高さが、日常業務での覚えの早さに加え、業務ミス、ポカミスの少なさに表れている。

どうする日本人？

積極的な外国人の起用だけでなく、日本人スタッフの異動も行っている。例えば、事務職を現場に移す事により、事務員が製造工程にまで口を出せる環境を整えた。日本人の良い所は、仲間意識が高く、チームを組んでの活動を得意とする。その反面、知らない事には口を出さない、意見が言えない控え目な雰囲気が目立つ。それであれば、自らが関わらざるえない環境に置けば、他部門の知識を生かしたチームプレイが発揮される。また、愛社精神が高く、礼儀を心得ている日本人が、事務員（外国人）を現場から突き上げる事により、お互いに競争心が芽生え、自然と相乗効果が生まれて来る。

内製から外注へ

もう一つの変革は、内製を強化していた我社に、あえて外注先を取り入れる事である。内製は、進めれば進めるほど技術者は弛んでしまう。内製でのクレームは、同僚やグループ会社間のよしみから、内々に修理や手直しがなされてしまう。海外へ修繕に行っても、結局は会社の経費であり、自分の懐は痛まない。その環境が、コスト意識の低下だけでなく、技術の衰退に繋がってしまう。先ほどのイワシの例でもあるが、天敵（外注）を入れ、実際に物を使う現場に内製か外注かを選ばせる事により、社内に競争が生まれて来る。

今期はグループトップの交代の年でもあります。目標である「変革」を合言葉に、社員一人一人の変化を促し、ニッセイグループ内にエコレポリューションを巻き起こして行きます。

代表取締役 稲村学

THE 39TH SLOGAN

自分を変える！
自分が変われば周りが変わる！！
周りが変われば会社が変わる！！
会社が変われば...世界が変わる！！

勇躍改善、体質改善
不得手な事からチャレンジ
自分を考え行動する
行動。ハリーニをまえる。視野をまえる

女性スタッフの魅力と存在を
引き出し、女性が一歩踏み出し
活躍出来る体制をつくる
何事も努力し達成する

変革で変革。この変革を後進に
変革で変革。この変革を後進に

周り(社内・客先)との調和を固り
ながら、結果に結び付けらる
る様行動をとる。

自分自身を育てる周囲にうまく伝えられる
ように自らを変革して行きたい
不良を減らし品質向上させたい、

失敗を恐れずチャレンジ
変わる事を恐れない。新しい事に
挑戦し続ける
真面目に仕事に取り込む。落合
今を変えよう未来を変えよう石井

Let's try CHANGE!!
Aggressive and speed
百折不撓の精神でチャレンジ
勇躍改善、個を磨く
チャレンジの力を付ける!!
臨機応変の攻撃こそ是の防衛
失敗を恐れず、まず行動!! 如気
前進あるのみ 佐藤
変わる事を恐れない。根本
般を破る。 佐本
人材育成・管理 使命感を高める
最後までも、やりぬく決意。三浦
悪逆実行有吉即実行台
全力で生きる。 山本
言ったことは必ず実行する。 柳
生きる限り学び続ける。 毛
□うまいおぼろになる。 竹村
【優しさ】↓【相手を想う厳しさ】へ
考えか、行動をシフトする!! 島川

営業部は不良を許しません！
高品質を他社に倣せしめる厳格な姿勢
ミスが発生しても、穴に活かす。同じ
ミスはしない！ 松本

本気で取り組む
変わる事を恐れない。新しい事に
挑戦し続ける
真面目に仕事に取り込む。落合
今を変えよう未来を変えよう石井

Let's try CHANGE!!
Aggressive and speed
百折不撓の精神でチャレンジ
勇躍改善、個を磨く
チャレンジの力を付ける!!
臨機応変の攻撃こそ是の防衛
失敗を恐れず、まず行動!! 如気
前進あるのみ 佐藤
変わる事を恐れない。根本
般を破る。 佐本
人材育成・管理 使命感を高める
最後までも、やりぬく決意。三浦
悪逆実行有吉即実行台
全力で生きる。 山本
言ったことは必ず実行する。 柳
生きる限り学び続ける。 毛
□うまいおぼろになる。 竹村
【優しさ】↓【相手を想う厳しさ】へ
考えか、行動をシフトする!! 島川

広く深く永く。深洋
持続する!!
明るく楽しく、チャレンジ精神を忘れず
継続する。 千出

Ever Changing! 小坂

変革

ECO REVOLUTION

39期 ニッセイ 本社



ECO REVOLUTION

山崎 那須工場の
「要」
いよいよ!!

前へ事にて全ア投球

小林
どん右事も全力
態度や雰囲気
威厳を持つ。

響屈なしで黙って
即実行する。

有言実行

森 船長が前進の。

不明 柔軟

変革

ECO REVOLUTION

前進あるのみ 相野

意志を変えて
前進へ全カで。

生流転 山連

那須を 田中

変改する。

的 即実行!! 鈴木

的 冷静な判断で

甘 室先の事を考え行い
創意工夫 松本

39期 ニッセイエコ那須工場



海外トピックス

～上海 now～

新倉庫増設

上海日成では、3号樓の正面に4号樓として1,350㎡の倉庫を新たに借りました。これにより搬送の時間や人件費を縮小することができます。



また、3号樓と4号樓の間を屋根で繋ぎ、雨等の影響を受けず入出庫ができるようになります。

内部は「原材料エリア」「製品エリア」「出荷エリア」等に分かれています。



～INDONESIA NOW～

インドネシアの最新情報をお届けします

設備

ようやくコルゲートラインも搬入設置が完了し、生産を始めております。これでDIP、TUBE、CORRUGATEと当社標準品の生産が可能になりました。



教育

グループを挙げての現場の女性登用が謳われる中、積極的に登用に向けての教育を実施しております。

フューエルポンプの防塵キャップが決まりました。

2014年からの量産開始ですが、量産に向け準備中です。



クレスナ君婚約



スタッフのクレスナ君 (2011年日本研修修了)

婚約しました♪
おめでとう！！

国内トピックス

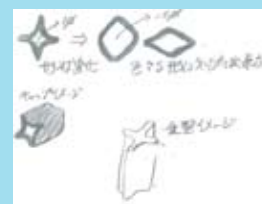
電線端部やボルトなどの保護用キャップの開発

たとえば電線の端部はいろいろな形状やサイズがあります。それごとに保護用キャップを用意することはコストも管理も負担が少なくありません。そこでニッセイエコでは、ひとつのキャップで複数のサイズに共用できるものが作れないかと考え、これまでにないクローバー型をしたキャップを開発しました。あるお客様においては、これひとつで3φ~10φまでをカバーできるようになりました。



形状はクローバー以外にも星形なども可能ですし、サイズも寸も、お客様が必要とされるものを一緒に具体化していくことが出来ます。

またこのキャップは金型ひとつだけで量産可能なディップ成形を用いています。このようにお客様の求めるコストに応じて必要な成形方法をご提案できることもニッセイエコの魅力の一つです。



ちなみにこのキャップも、このようなポンチ絵を描く段階から形にしていたものです。

ニッセイエコ HOMEPAGE リニューアル

サブドメイン取得 商品カテゴリ別専用ページ完成

商品別、用途別に欲しい物が見やすくなりました。

ニッセイグループ公式ホームページも同時に完成

まずはアクセス。いろんな切り口からニッセイエコをご覧ください。



キャップ専用ページ
(<http://cap.nisseieco.co.jp/>)



コルゲート専用ページ
(<http://corrugate.nisseieco.co.jp/>)



ニッセイグループページ
(<http://www.nissei-group.com/>)

稲村道雄の履歴書

第4話 思い上がりに天罰



吉岡工場 外観

創業わずか2年目の1972年兄弟一生懸命働いたおかげで、綾瀬市吉岡に70坪の土地に30坪の工場を建てた。借家の軒先で借金もできず、2坪で出発してわずか2年半である。しかし、同年秋は第一次オイルショックで、世界同時不況の年であった。折しも翌年3月9日交通事故に遭う。ちょうど自動ディップ成形機を開発して、試運転にこぎつけた矢先であった。右腎臓摘出、肋骨全骨折、腹膜破裂の重体であった。入院中であったがオイルショックの余波で、不況のどん底であり、毎日が開店休業、自動機の支払いは迫っている最中の出来事で、もう今月で廃業しようかと思った矢先に、日本最大のディップ会社（東洋樹脂化学）が倒産した。

翌日から一気に24時間でも間に合わないほどの仕事が入り、会社は蘇るのである。退院後体調は万全ではなかったが、開発した自動機は順調に稼働し、翌年2台を増設し、3台の自動機でフル回転であった。正直大変儲かった。1975年には有限会社稲村ディップに社名を変え、社員2人を雇い、定年退職した父を加え5名になった。

私事であるが、交通事故に遭う半年前に、結婚を前提にお付き合いしてきた、妻清水絹代に、母は身体障害者になった理由で結婚をお断りするつもりで、家内の実家に行ったところ、向こうの親も本人も異口同音で、障害者であっても構わないとのことで、母はいたく感激して結納金を相当額渡したそうであった。絹代はそっくりそのまま現金で持参し、会社の運転資金に使ってくださいと母に渡したとのこと。当時母が全てのお金を管理していたが、このお金だけは別にして、いざの時のために定期預金にしていたそうで、そのお金が1979年のニクソンショック時に、もうこれでおしまいかと、切羽詰った時に当社を救うのである。

創業して10年間に2度の危機を乗り越え、なんとか順風になりかけた1986年、またも大きな節を迎えるのである。1984年に満を持して150坪の3階建て新社屋を建てた。その2年後親会社から突然の仕事全量の引揚げである。3度目の危機である。当時親会社が300坪の貸工場に創業しているのに、下請けの当社が鉄筋コンクリート建ての自社ビルを持ってしまったのだから、その気持ちは十分わかる。



確かにその頃の私たちは有頂天になり、怖いもの知らず。親会社には経緯を説明せず無断で営業に出向き、得意先を開拓していった。親会社にも横柄で、それ見よがしに振舞ったのであろう。いわば天罰である。その後何回か社員に独立をされ、初めて裏切られた親の気持ちがわかるのである。親会社、仕入先、お客様全てに感謝をしなければ生きていけないということを思い知った出来事であり、悪いことをした社員や仲間を厳罰に処したりしてはいけないこと、人が人を裁いてはいけないこと。神が自然の摂理で人を裁くのであることを、神主の資格のある私が忘れていたこと、深く反省させられた。第5話につづく

住宅地から念願の工業団地に移転した。2台の成形機は我々の手作り。3年後、結婚と同時に2階を増設し、事務所兼居宅とし、3年後1978年長男誠が生まれた。

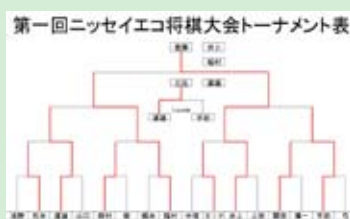
国内トピックス

第一回ニッセイエコ将棋大会

腕に自信のある精鋭16名による将棋大会をトーナメント形式で行いました。駒の布陣を組織に例え、各自が司令塔となって熱い戦いを繰り広げました。次回は麻雀大会を開催します。



決勝戦と三位決定戦は大観衆の声援？の中で行われました。



準決勝、宿命の兄弟対決軍配は？



第一回優勝の営業部井上さん優勝トロフィーを手に。すばらしい采配でした。



営業同士の対戦。時間の調整に夜遅くなる事も

暑気払い

猛暑が続き、残暑厳しい中でも頑張る社員をねぎらい、暑気払いを行いました。皆でワイワイ話をしながら、楽しい時間をすごしました。



日頃の疲れを吹き飛ばし、夏を乗り切ろう！

鍋奉行ならぬ、バーベキュー奉行登場

大きい鉄板で肉と野菜をたくさん焼きました。



世話好きな女性陣に分け当ててもらい男性陣は食べるのみ



フォークリフトのパレットの上をステージにして恒例のライブ

家族旅行 スナップ写真展

当社の社是の一つにある「感謝」

社員教育の中で、生んで育ててくれた両親、ご先祖に感謝する気持ちを忘れない。その中で、お盆、お彼岸などでお墓参りにいき、先祖様に祈りを捧げること、両親、家族と一緒に旅行をして、感謝の気持ちを伝えることを奨励しています。

旅行でのスナップ写真を撮影してもらい、社内に写真展として掲示しております。



上田さん 会津若松



加藤さん 山中湖



浅野さん 山中湖



竹村さん 初島



石井さん 山中湖



NEW STAFF

●本社勤務 第四製造部 佐藤さん

7月に入社しました佐藤貴志です。金型設計・加工・射出成形の経験があり、金型の検証を得意としています。問題が発生した場合は迅速な対応



が要求される為、難しい半面、解決し甲斐があります。休日は空手道の稽古に励み、現役の選手として活動を続けています。助言に耳を傾け、基礎練習の反復、戦略を練る事等、仕事と共通する部分が多いです。

●本社勤務 営業部 鄧さん

7月に惠州日成から転勤して参りました鄧桂連と申します。営業アシスタントを担当させて頂いております。入社してまだ3ヶ月ですが、い



ろいろな業務を学ぶにあたり、諸先輩方からいつも親切に教えていただき感謝申し上げます。1日も早く業務を覚え貢献できるように頑張ります。何卒よろしくお願い致します。

●本社勤務 業務部 毛さん

今年6月に入社しました台湾人の毛星文です。業務部で受注を担当しています。初めての日本の会社での勤務なのでカルチャーショックを受け



ながらも毎日新鮮さを感じています。みなさんから温かいご指導を頂きありがとうございます。周りに迷惑にならないよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

地域クリーンキャンペーン2013

毎年恒例の地域クリーンキャンペーンを9月7日に実施いたしました。いつも行っている会社の両脇を通る県道とバイパス沿いの清掃に加えて、ご近所のマンションの駐車場を清掃させていただきました。

いつも近隣の住民の方々から、お礼や差し入れなどをいただき、大変恐縮しております。

少しでも地域住民の方々のお役に立てていると感じることが、会社としての更なるモチベーションとなります。これからも継続して、このようなキャンペーンを通して、地域の方々との交流を深めてまいります。



新入社員など、初めての参加者が多く、一生懸命、汗をかきながら清掃してくれました。



清掃して集めたゴミや木々と記念撮影。ゴミ集積者の方々、ご苦勞様です。

編集後記

39期になり、スローガンである「変革」に基づき、本誌も更に記事を既成概念に捕らわれずに、斬新かつ大胆な内容にしてまいります。また、グループ挙げて現場の女性登用を謳っている中、委員会も本社、那須工場合わせて半数以上が女性の委員長です。エコ理念委員会も新委員長(女性)を中心に女性が活躍しています。女性の木目細やかな気付きと男性の大胆な行動力を結集して変革を推し進めてまいります。



エコ理念委員会

◆本誌に関するお問い合わせ先

株式会社ニッセイエコ本社
神奈川県藤沢市用田475
TEL 0466-48-7572(代)
FAX 0466-48-8177

◆チューブ製品に関するお問い合わせ先

株式会社ニッセイエコ那須工場
栃木県那須塩原市四区町1540-1
TEL 0287-36-9811(代)
FAX 0287-36-9818

ホームページURL <http://www.nisseieco.co.jp>

オンラインショップ「CAPCO」URL <http://www.capco.jp>